

# 平安道翠

2017年度総合カタログ

日本のゆかしい  
慣わしを伝えたい

埼玉県指定伝統工芸モデル工場  
株式会社 **マル武人形**

埼玉県鴻巣市人形2丁目1番8号 TEL048(541)3517(代)

営業時間:AM9:30~PM6:00

※本カタログ掲載商品の衣装の色柄等は製作の都合上変更となる場合もあります。カタログに掲載されている画像等の無断転載はご遠慮ください。

マル武人形

検索

Facebookでも情報発信中!

カタログ有効期限 2017年5月末日まで

# 卓越した 技術で魅せる 伝統技法



伝統380年

雛人形のふるさと鴻巣

「雛人形のふるさと」と言われる鴻巣は、江戸時代中期より「鴻巣びな」として有名で「関東三大雛市」のひとつに数えられていたところでした。

明治になっても「鴻巣びな」の製作は盛んで「県内では、越谷6軒、大沢3軒、岩槻3軒に比べて、鴻巣の人形業者30軒、職人300人」という記録がその活況ぶりを伝えています。

江戸より連綿と続く「鴻巣びな」の伝統の灯を、平成の今もしっかりと守り

続けることと、日本の節句文化という大切な慣わしを守り続けることが、私たちマル武人形の使命と考えております。



## 節句人形の

### 製造から卸・小売りまで

当社は、製造から卸・小売りまでの節句人形の総合商社として、全国約400を超える全国の人形専門店、百貨店に高級雛を出荷し、鴻巣の出荷額の60%以上を占める一番店です。小売部門と直結させ、組み合わせ自由でしかもお手頃価格で提供できる製造直売のお店です。

当社の雛人形は、自社工芸士の手による完全オリジナル製品です。「埼玉県伝統工芸モデル工場」に指定されている自社の製作工房にて、着物の裂地選びから衣裳づくり、着せ付け、振り付け、頭差しの作業を女性スタッフが一体一体、心を込めて手作業で進めています。

### 1 着物の裁断

和紙を決められた寸法に切り、和紙のへりに糊を付け、着物生地貼り付けます。そして、和紙と着物生地を一緒に人形サイズに合わせて裁断します。



### 2 縫製

姫の十二単の唐衣・表着・五衣・単衣・裾・殿の着物・裾・中袖等、数多くの装束の部分品をミシン、または手縫いで細やかな部分まで縫い合わせ、折り込み仕上げていきます。



### 3 胴組み

胴体に手(腕)や足(もも)の芯になる針金を通し、その先端に手や足をつけます。針金の回りに綿や木毛を巻き付けて布でくるみ、腕やももの形を作ります。



### 4 着付け・振付け・頭付け

着物を何枚も重ねて着付けていきます。着付けたら、腕を曲げて人形の形を決めます。ここで人形全体のイメージが大きく決まる大切な作業です。最後に頭を付けて完成です。





## マル武人形こだわりの 着物生地

マル武人形は、人形の衣裳の元となる生地にもこだわっています。全国各地の職人のところへ足を運び、数多くの中から厳選した生地を仕入れ、当社工房にて衣裳を仕立てています。

種類は豊富で、デザインは伝統的なものから現代的なものまで、色は落ち着いたものから華やかなものまで、価格は高級品からリーズナブルなものまで、様々なバリエーションを取り揃えております。様々な色、柄、模様にはそれぞれ意味があり、お子様の健やかな成長や幸せを願った「想い」や「願い」が込められています。

お子様にとってオンリーワンの人形を見つげるために、(社)日本人形協会認定の「節句人形アドバイザー」が、人形や衣裳に込められた想い・願いを、詳しく丁寧に説明し、お客様の人形選びをお手伝いいたします。そして是非、実際のお人形を直接お手にとりご覧いただき、当社のこだわりを感じていただけたら幸いです。

180点以上ある商品の中から、お子様にとって一生のお守りとなるお人形が見つかることでしょう。



### 3 有松鳴海絞

有松鳴海絞り(ありまつなるみしほり)は愛知県名古屋市緑区の有松・鳴海地域を中心に生産される絞り染めの名称です。江戸時代以降日本国内における絞り製品の大半を生産しており、国の伝統工芸品にも指定されている最高級の浴衣地です。



### 2 正絹新小石丸帯

皇居紅葉山御有養蚕所で代々の皇后陛下が、飼育していらつしやる日本古来の蚕「小石丸」を良質に改良された蚕「新小石丸」の絹糸を使用し、秋篠宮文仁親王殿下の御印「梅」、御妃紀子殿下の御印「檜扇菖蒲」、悠仁親王殿下の御印「高野横」を意匠し、織り上げた生地です。



### 1 正絹輪奈唐織帯

草木染による五彩の白い絹糸や、箔を用いて織り上げた帯地。輪奈唐織とは、細い金属棒を生糸に見立てて織り、輪のような空間ができる輪奈織と、糸を織物表面に浮かせて織りあげ、立体的な紋様表現する唐織の二つの技法を一つに合わせ布地全体に立体感のある輝きを放ちます。



### 6 向鸚鵡紋・向蝶紋

向蝶紋は二羽の蝶を向き合わせた紋様で、女の子が美人に育つよう祈願しています。美人に育つことで、学問・技能の上達を祈願した向鸚鵡紋を召した、頭の良い男性と結婚できるように願いが込められています。



### 5 絵羽金彩刺繍

生地に下絵を描いてから、職人の手で直接生地にミシンの針の部分で左右に振れながら縫っていく「横振り刺繍」という技術で縫い上げたものです。表現力が高く、色のグラデーションが綺麗に出るのが特長です。この刺繍をするには長年にわたり培った経験が必要になります。



### 4 正絹メ切織

メ切とは縦糸を締めくくって染めるという意味で、模様が多々「かすった」ように織られた染め模様もしくはそのような模様を持つ織物のことを言います。縦糸一本一本に手間暇をかけた繊細さと、豊かな風合いが特長です。

五月人形



P47 五月人形

正月飾り



P9 破魔弓飾り

P7 羽子板飾り

ひな人形



P11 ひな人形

# 羽子板飾り



171005  
**桃香** 特花振袖  
10号 間口24×奥行20×高さ44



171004  
**福寿** 木目込金彩振袖  
13号 間口29×奥行20×高さ55  
15号 間口29×奥行20×高さ61



171003  
**紅** 金彩かのこ  
8号 間口23×奥行17×高さ39



171002  
**優黒** 金欄梅  
8号 間口24×奥行20×高さ36



171001  
**ピンク板付**  
7号 間口23×奥行20×高さ31



171010  
**桜の園** さくら  
15号 間口33×奥行22×高さ60  
17号 間口39×奥行25×高さ67  
18号 間口40×奥行25×高さ70  
20号 間口43×奥行26×高さ78



171009  
**さやか** さくら  
13号 間口30×奥行22×高さ54  
15号 間口32×奥行22×高さ59



171008  
**和黒** 京華A  
15号 間口34×奥行30×高さ60



171007  
**小桜** 正絹かのこ  
13号 間口29×奥行26×高さ54  
15号 間口31×奥行26×高さ61  
17号 間口39×奥行26×高さ70  
18号 間口39×奥行26×高さ73



171006  
**幸けやき色** 特花振袖  
10号 間口27×奥行22×高さ46



171015  
**高貴** 輪奈唐織  
15号 間口47×奥行39×高さ68  
18号 間口47×奥行39×高さ77



171014  
**花の宴** 極上刺繍まり  
18号 間口39×奥行27×高さ74  
20号 間口43×奥行30×高さ80



171013  
**琴の音** 極上刺繍まり桜  
23号 間口52×奥行43×高さ91  
25号 間口58×奥行48×高さ99  
30号 間口58×奥行48×高さ113



171012  
**寿の舞桜** ぼかし雪輪  
13号 間口31×奥行28×高さ54  
15号 間口35×奥行31×高さ61  
17号 間口40×奥行34×高さ67  
18号 間口40×奥行34×高さ70



171011  
**雅** 金欄Cタイプ  
13号 間口31×奥行22×高さ55



邪気をはねのけて  
健やかに育つように

羽子板は昔、羽根付き用のものと、飾り用のものに分かれていました。羽根をつく羽子板は、板の上に梅の枝などを描いたり、左義長(宮中の正月の儀式で魔を払う行事)を描いたものでした。羽子板で突く羽の黒くて堅い玉は「むくろじ」という大木の種です。この「むくろじ」は漢字で「無患子」すなわち、「子供が患わ無い」という意味があります。また、羽子板の羽がトンボに似ていることから、子供の病気の原因となる蚊をトンボが食べてくれるように、羽を恐れて子供が蚊にさされないようにという、女の子のお守りともいえるものです。江戸時代の後期からは、羽子板に押絵を用いて歌舞伎役者の姿を取り付けるようになり、一段と華麗さを増し、庶民の人気を集めるようになりました。

お正月に羽子板を飾る風習や、女の子の初月に羽子板を贈る習わしには、邪気をはね(羽根)のけて健やかに育つようにとの願いが込められています。

# 破魔弓飾り



171105  
**武勇**

21号 間口35×奥行29×高さ63



171104  
**寿松**

17号 間口26×奥行19×高さ59  
18号 間口29×奥行20×高さ63



171103  
**翔 松**

10号 間口23×奥行20×高さ31



171102  
**出雲**

10号 間口29×奥行20×高さ39



171101  
**童**

10号 間口23×奥行20×高さ31



171110  
**帝**

13号 間口23×奥行20×高さ39



171109  
**宝珠A**

16号 間口27×奥行23×高さ48



171108  
**勇 松**

13号 間口25×奥行23×高さ39



171107  
**福寿**

18号 間口29×奥行20×高さ65  
20号 間口30×奥行23×高さ71



171106  
**武蔵**

13号 間口31×奥行28×高さ46



171115  
**剛貴**

26号 間口47×奥行39×高さ77  
33号 間口47×奥行39×高さ99



171114  
**新詩仙**

18号 間口30×奥行30×高さ62



171113  
**松閣**

33号 間口45×奥行33×高さ99



171112  
**天空**

15号 間口30×奥行23×高さ56



171111  
**典雅 松**

16号 間口28×奥行24×高さ47



破魔弓は文字通り、様々な邪気から身を  
守るための飾りです。  
弓矢は元々武器のひとつでしたが、その  
威力から邪気をはらい、悪魔を恐れさせる  
という特別な力が備わっていると考え  
られていました。これと関わりが深いもの  
に平安時代から伝わる「鳴弦（めいげん）  
の儀」があります。これは弓の弦を強く  
弾き鳴らすことによって、魔除け・邪気  
払いをするという大変意味深い儀式  
です。今日の皇室においても、お子様が  
誕生して七日目に「読書・鳴弦の儀」が  
行われています。弓を用いた儀式として  
は、この他にも、正月にその年の年占い  
と厄除けの為に「弓射（ゆみり）」  
や家を造る際の上棟式に、屋根の上に弓  
と矢を北東に向けて飾る「鬼門除け」  
などがあります。  
正月に破魔弓を飾るのは、破魔弓が  
悪魔を追い払い、男の子が健やかに育つ  
ようにとの願いがこめられています。

男の子が健やかに  
育つことを願って

# ひな人形

ひな祭りの起源は、平安時代の中頃までさかのぼり、陰陽師を呼び天地の神に祈り供え物をそなえ、紙で作った人形(ひとがた)を庭園を流れるせせらぎや池に流すことで子どもたちの無病息災を願って、お払いをした行事と、宮廷の婦人や子どもたちの間で紙で作った小さな人形や身のまわりの家具や道具をまねた玩具で遊ぶ「ひいなあそび」が結びつき生まれたもので、江戸中期に三月三日を初節句としてお祝いする日になりました。



## 健やかな成長と 幸せを願う女の子の節句

お雛さまは、お嬢さまの「分身」であり、「お守り」と言われております。ただ飾るだけでなく、三月三日には「元気で幸せに育ちますように」と思いを込めてお嬢さまにお雛さまを撫でて頂く日です。



お雛さまは女の子のお守り



女の子一人につき一つのお雛さま

### 本唐衣とは

実際の唐衣は、身頃と返し襟部分の裏地に同じ裂地を使用しています。唐衣の襟は襟を折り返して本来は、裏地の部分を表に出して着用しています。このため返し襟と言います。

本唐衣仕立になっているお嬢さまの唐衣も返し襟と身頃の裏地に同じ裂地を使用し、縫製の工程も従来の物に比べて2倍の手間が掛かります。



### 本着官女とは

打掛けは、実際の着物と同じ仕立て仕上げた着物を着せ付けております。背縫い・前身頃・後身頃・おくみと6枚の縫い合わせになっております。袴は、脇開きまでも再現した本式袴を履かせております。



脇開き



おくみ 前身頃 後身頃 背縫い

### 紫純雛とは

一般的にお嬢さまの襟の仕立て方は、接着材で貼り付ける方法をとっているものが殆んどですが、紫純雛は、襟と身頃を縫い合わせ仕立になっております。

のぼり(前立)の仕立ものぼりと身頃を縫い合わせた本式仕立になっております。とんぼ頭を受け緒から外すとのぼり(胸)部分が開くように仕立ててあります。実際束帯衣装と同じ仕立て方です。





# 五幸雛飾り

「五幸」にちなんだ「正絹輪奈唐織帯」を用いて衣装を作り上げた雛人形です。



173001  
五幸

正絹輪奈唐織帯  
京十番親王

間口80×奥行40×高さ37

頭:KS1

『五幸』にちなんだ『輪奈唐織帯』で仕上げたお雛さまをコンパクトサイズに仕上げ、本仕立本金裏箔屏風と組合わせたこだわりの逸品です。

本唐衣



173002  
五幸

正絹輪奈唐織帯  
京八番親王

間口90×奥行45×高さ44

頭:MS9J

『輪奈唐織帯』は、人生の『五幸』長寿・多財・無病・高徳・天命にちなんだ草木染による五彩の絹糸を用いて織り上げた帯で衣装に仕立てました。

本唐衣



## 正絹輪奈唐織帯

草木染による五彩の白い絹糸や、箔を用いて織り上げた帯地。この五彩の白い絹糸は、五つの幸せ『五幸』長寿・多財・無病・高徳・天命を表しています。輪奈唐織とは、細い金属棒を生糸に見立てて織り、織り上がった後で抜き取ると輪のような空間ができる輪奈織と、糸を織物表面に浮かせて織りあげ、立体的な紋様表現する唐織の二つの技法を一つに合わせた織法で布地全体に立体感のある輝きを放ちます。



173003  
五幸

正絹輪奈唐織帯  
立雛京九番親王

間口70×奥行45×高さ51

頭:KS1

『五幸』にちなんだ『正絹輪奈唐織帯』で伝統工芸士が着付けた立雛です。



173004  
五幸

正絹輪奈唐織帯  
京八番親王三五官女

間口105×奥行90×高さ94

頭:MS9J

お雛さまには『五幸雛』。官女も細部まで本物志向で作られたこだわりの逸品です。

本唐衣

本官女



## 極上仕立雛

マル武人形オリジナル



写真A



写真B

衣裳の裏貼りに重要無形文化財「細川紙」を使用

マル武人形のお雛さまのまじこは、「極上仕立雛」。衣裳となる裂地の裏貼りに、埼玉県小川町の手漉き和紙「細川紙」を使用し、胸(写真A)や袖(写真B)に綿を適度に詰め、ふっくらとした立体感を表現しています。さらに最高級の「鹿の子絞り」で独特の優しさと品格を醸し出しています。



## 細川紙

ルーツは高野山の麓の和歌山県細川村(現高野町)に生まれ和紙の里・埼玉県小川町で完成した手漉き和紙。強い腰と粘りのある布感覚の和紙で昭和五十三年(1978年)に国の重要無形文化財に認定されました。

ひな人形

五幸雛飾り

三段飾り

七段飾り

立雛飾り

親王飾り

収納飾り

ケース飾り

脇飾り

# 三段飾り

お殿さま、お姫さま、三人官女が揃った  
シンプルかつ豪華な飾りです。



173005 暈し刺繍  
雪輪紋 九番親王大三五官女  
間口100×奥行93×高さ108 頭:YUNT

暈し染の裂地に桜の絵柄を刺繍で施した着物を着付けたお雛さまと三人官女が、華やかに飾られます。

本着  
官女



## 刺繍加工暈し染め

裂地の地色の一部をぼかして染めることで、霞のような色の美しい調和を表現します。そこに刺繍を施します。「暈し染め」「刺繍」で絵柄がより引き立つという効果もあります。



173006 有松鳴海紋  
京極桜 九番親王大三五官女  
間口160×奥行100×高さ117 頭:TN39

最高級浴衣地に有松鳴海紋を使用したお雛さまの衣裳を伝統工芸士が、丹念に着付けた伝統の技が光る逸品です。

本唐衣

本着  
官女



173007 金彩京友禪  
波桜 九番親王大三五官女  
間口105×奥行91×高さ105 頭:TN39

金彩友禪加工で絵柄を入れた屏風・飾台が、お雛さまをより一層優雅な飾りに引き立てます。お姫さまの衣裳は、本仕立唐着になっております。

本唐衣

本着  
官女



173008 西陣織金襴  
菊花 九番親王大三五官女  
間口105×奥行90×高さ100 頭:A1

お雛さまの衣裳に菊の絵柄をおりこんだ西陣織金襴を使用した豪華絢爛のお人形を魔除けの緋毛氈・金屏風に合わせたお飾りは、雛人形の基本のお飾りです。

本着  
官女



ひな人形

五幸雛飾り

三段飾り

七段飾り

立雛飾り

親王飾り

収納飾り

ケース飾り

脇飾り



本唐衣

本着  
官女

173011 **金彩刺繍  
まどか** 十番親王三五官女  
間口90×奥行70×高さ95 頭:KS1  
金彩刺繍を施したお雛さまを、総松造りの屏風・飾台に  
合わせ、気品溢れる雛飾りに仕上げました。



本着  
官女

173009 **鞠桜** 金彩京友禅  
十番親王三五官女  
間口90×奥行88×高さ92 頭:YUNT  
古来から邪除けの色と言われる紫を基調として、お雛さまの  
衣裳を仕立て、着付けております。



173012 **花宴** 西陣織金襴  
十番親王三五官女  
間口90×奥行70×高さ91 頭:G1  
西陣織金襴の衣裳を纏ったお雛さまを桐材で作られた  
屏風・飾台に合わせた豪華絢爛な雛飾りです。



本着  
官女

173010 **古代梅** 西陣織金襴  
十番親王三五官女  
間口90×奥行82×高さ93 頭:YUNT  
西陣織の高級金襴を使用した衣裳をお雛さま達に着付け  
華やかな雛飾りになりました。



本唐衣  
本着  
官女

173014 暈し刺繍 花扇  
小十番親王小三五官女  
間口85×奥行73×高さ81 頭:TN39  
お雛さまの衣装に暈し染と刺繍を施し、気品溢れる雛飾りです。



本唐衣

本着  
官女

173015 王朝桜  
西陣織金襴 十番親王三五官女  
間口90×奥行74×高さ93 頭:TN39  
流麗な製斗目柄を金彩友禅加工で屏風・飾台に施し、西陣織金襴の衣裳を着せ付けたお雛さまを組合わせました。



本唐衣

本着  
官女

173016 暈し刺繍 桜風桜  
三五番親王芥子官女  
間口80×奥行65×高さ83 頭:MS101P  
桜造りの屏風・飾台に、刺繍とぼかし染めの衣裳を着付けた、愛らしい雛飾りに仕上げました。



173013 本刺繍 彩鶴  
三五番親王芥子官女  
間口80×奥行69×高さ85 頭:TN39

本唐衣

本着  
官女

定番の金屏風・飾台に、さらに豪華な金彩友禅で鶴を描き長寿を願う、本刺繍のお雛さまです。



刺繍加工暈し染め  
裂地の地色の一部をぼかして染めることで、霞のような色の美しい調和を表現します。そこに刺繍を施します。「暈し染め」「刺繍」で絵柄がより引き立つという効果もあります。

刺繍加工暈し染め



本着  
官女

173018  
桜手毬

間口80×奥行75×高さ83

お殿さま・お姫さま・三人官女の衣裳をほかし染め刺繍で仕立てた優美な雛飾りです。

暈し刺繍  
三五親王芥子官女

頭:YUNT



本着  
官女

173019  
芽依

間口80×奥行65×高さ83

桐材を使用した屏風・飾台に、京都西陣織金襴で仕立てたお雛さまを合わせた豪華な雛飾りになりました。

西陣織金襴  
小十番親王小三五官女

頭:YUNT



本着  
官女

収納箱  
タイプ

173020  
綾桜

間口71×奥行69×高さ77

収納タイプの三段飾りです。桐材を使用した屏風・飾台に組子を取り入れた屏風は、豪華絢爛な雛飾りです。

金彩刺繍  
三五親王小芥子官女

頭:J5



173017  
有松鳴海

間口120×奥行60×高さ75

最高級浴衣地の有松鳴海紋をお雛さまと三人官女の衣裳に使用いたしました。囲みスタイルの屏風・飾台にセットすることで優雅で豪華な雛飾りになりました。

有松鳴海紋  
三五番親王芥子官女

頭:TN39

本唐衣

本着  
官女



有松鳴海紋とは？  
「絞」といって正絹かこの絞りを連想される方が多いと思いますが、この有松鳴海絞りは、絹ではなく、木綿に施す絞りで、この絞りは、図案を決めて、布に型彫りをし、その型に絵刷りをしてから「締める」「縫う」「括る」など様々な加工方法を使い分けて染色し糸抜をして仕上げているため、百種以上の技法があるのも特徴です。



本着  
官女

173024  
**さくら** 小三五番親王小芥子官女  
間口90×奥行52×高さ70 頭:YUNT  
屏風・飾台の桜の絵柄は、京都の金彩友禅加工で施されて  
おります。



本着  
官女

収納箱  
タイプ

173021  
**京錦** 小三五親王小芥子官女  
間口105×奥行57×高さ70 頭:TN39  
暈し刺繍  
囲みスタイルの屏風・飾台にセットすることで優雅で  
豪華な雛飾りになりました。桐材を使用した飾台は、  
収納タイプの雛飾りです。



本着  
官女

収納箱  
タイプ

173025  
**桜宴** 小三五番親王小芥子官女  
間口70×奥行72×高さ79 頭:KS1  
暈し刺繍  
収納タイプの三段飾りは、引き出し型になっております。



本着  
官女

173022  
**莉桜** 小三五番親王小芥子官女  
間口65×奥行50×高さ72 頭:KS1  
段織刺繍  
お殿さま・お姫さま・三人官女の衣裳に桜の刺繍を施した。シンプルで  
コンパクトな雛飾りです。



本着  
官女

収納箱  
タイプ

173026  
**舞桜** 小三五番親王小芥子官女  
間口70×奥行72×高さ79 頭:YUNT  
金彩  
タンス型収納飾りの三段飾り。



本着  
官女

173023  
**扇桜** 小三五親王小芥子官女  
間口75×奥行69×高さ76 頭:KS1  
金彩京友禅  
金彩京友禅の衣裳を着せ付けたお雛さまは、邪除けの色と言われて  
いる紫を基調とし仕立てております。



# 七段飾り

江戸時代以降の一般的な段飾りとしては最も壮麗な一揃いです。飾られる雛人形の数から「十五人飾り」とも言われています。



本着  
官女

## 173027 龍村

正絹龍村美術織物  
京十番五寸揃

間口90×奥行120×高さ132

頭:KS1

龍村美術織物裂地で仕上った衣裳をすべてのお雛さまに着付けた贅沢な逸品です。  
(龍村美術織物の裂地は、すべて正絹になります。)



本着  
官女

## 173029 御所庭

九番親王大三五揃

間口120×奥行174×高さ173

頭:KS1

京都御所・紫宸殿のイメージを七段飾りに取り入れた御所庭飾りです。



本着  
官女

## 173028 御所造

金彩京友禅  
十番親王三五揃

間口105×奥行140×高さ151

頭:KS1

お雛さま十五人の衣裳を邪除けの紫の色彩金彩京友禅を使用し、魔除けの金屏風と緋毛氈を合わせ、お子様が災いや病気に合わない様にと家族の思いを現した七段飾りです。



ひな人形

五幸雛飾り

三段飾り

七段飾り

立雛飾り

親王飾り

収納飾り

ケース飾り

脇飾り

# 立雛飾り

雛人形の起源に近い立雛飾り。シンプルで伝統を感じさせます。



173030 **立雅** 正絹黄櫨染  
立雛小十番親王  
間口60×奥行40×高さ67 頭:KS1  
日本古来の衣裳。正絹黄櫨染は、天皇陛下だけしか着ることが許されない禁色です。



173031 **香桜** 正絹  
立雛京九番親王  
間口60×奥行45×高さ68 頭:TN39  
シルクの衣裳を着付けた立雛に合わせて、波桜の屏風がより一層お雛さまを引き立てています。



173034 **凛** 西陣織有職  
立雛三五番親王  
間口55×奥行38×高さ50 頭:TN39  
屏風は、裏箔に京都の金彩友禅加工施した上品で気品ある立雛飾りです。



173035 **霞桜** 暈し刺繍  
立雛三五番親王  
間口55×奥行35×高さ49 頭:KS1  
袷造りの優しさの中に華やかな立雛を合わせました。



173032 **藤雅** 立雛小十番親王  
間口59×奥行41×高さ68 頭:TN39  
金彩友禅加工による桜の絵柄を屏風に施し、立雛を組み合わせました。



173033 **松鶴** 暈し刺繍  
立雛小十番親王  
間口60×奥行41×高さ67 頭:YUNT  
暈し染め刺繍の衣裳を身に付けたお雛さま。シンプルに、コンパクトに飾れる雛飾りです。



173036 **高彩** 有松鳴海紋  
立雛三五番親王  
間口65×奥行40×高さ46 頭:TN39  
八種類の絞り方で仕上げた有松鳴海紋りは、立姿のお雛さまを最も引き立てる衣裳です。



173037 **吉野桜** 正絹黄櫨染  
立雛三五番親王  
間口55×奥行36×高さ45 頭:KS1  
黒塗の高級感ある屏風・飾台が黄櫨染（こうろせん）の立雛をより一層引き立てています。

ひな人形

五幸雛飾り

三段飾り

七段飾り

立雛飾り

親王飾り

収納飾り

ケース飾り

脇飾り

# 親王飾り

最上段の内裏雛のみのシンプルな人形飾り。「平飾り」とも言われています。



173038  
**金ときめき**  
西陣織金襴  
九番親王  
間口105×奥行60×高さ80  
頭:YUNT  
西陣織金襴を衣裳に仕立着付たお雛さまは、豪華絢爛です。



本唐衣



173039  
**御所雅**  
金彩京友禪  
京八番親王  
間口90×奥行45×高さ46  
頭:TN39

紫でコーディネートしたスタイリッシュな雛飾りです。紫は古くから邪除けの色と言われています。

本唐衣



173040  
**古典桜**  
絵羽金彩刺繍  
九番親王  
間口105×奥行50×高さ54  
頭:TN39  
絵羽式の金彩本刺繍でお雛さまの衣裳を仕立て、伝統工芸士が造り上げた巧みの技が光る逸品です。

本唐衣



173041  
**松梅**  
切りばめ  
十番親王  
間口90×奥行45×高さ47  
頭:KS1  
切りばめの衣裳を着付たお雛さまを、手張り金箔屏風に合わせた豪華絢爛な雛飾りです。

本唐衣



173042  
**淡彩桜**  
絵羽金彩刺繍  
小十番親王  
間口85×奥行42×高さ45  
頭:YUNT  
衣裳は桜模様の金彩刺繍で丁寧に仕上げられており心引き込まれる逸品です。

本唐衣



ひな人形  
五幸雛飾り  
三段飾り  
七段飾り  
立雛飾り  
親王飾り  
収納飾り  
ケース飾り  
脇飾り



本唐衣

173044 松雲 切りばめ刺繍 小十番親王 間口85×奥行45×高さ51 頭:TN39 お雛さまの衣裳に切りばめ刺繍を施し、屏風には、駿河蒔絵で松の絵柄を入れた雛飾りです。



173045 楓 西陣織段織金襷 小十番親王 間口85×奥行46×高さ43 頭:YUNT 魔除けの金屏風に、段織金襷衣裳を身に付けたお雛さまが豪華絢爛な雛飾りです。



本唐衣

173046 金彩花丸 金彩刺繍 小十番親王 間口80×奥行44×高さ41 頭:MS101C 会津塗の屏風に手張りで金箔を貼り、金彩友禅加工で花丸紋を施し、お雛さまの衣裳には、金彩友禅加工と刺繍で五穀豊穡の意味がある雪輪紋を入れました。



本唐衣

173047 ときめき 金彩刺繍 小十番親王 間口85×奥行45×高さ46 頭:KSI 桧造りの屏風・飾台に金彩本刺繍を施したお雛さまを合わせた気品ある雛飾りです。



173043 京洛 正絹切織 三五親王 間口80×奥行43×高さ53 頭:MS101AW 正絹切織雛人形をモダンなデザインの豪華な金彩友禅加工を施した屏風・台に合わせました。

本唐衣



正絹切織  
切とは縦糸を締めくくって染めるという意味で、模様が多々「かすった」ように織られた染め模様もしくはそのような模様を持つ織物のことを言います。縦糸一本一本に手間暇をかけた繊細さと、豊かな風合いが特長です。



173050 桜花 暈し刺繍 小十番親王 頭:YUNT  
間口80×奥行45×高さ45  
会津塗の屏風・飾台に暈し刺繍のお雛さまを組み合わせた優雅な逸品です。



173051 透き桜 正絹黄植染 小三五番親王 頭:KS1  
間口80×奥行43×高さ40  
今上天皇陛下の即位の礼を再現したお雛さまは、正絹黄植染桐竹鳳凰文を使用しています。



173052 真心 金彩京友禅 京十番親王 頭:TN39  
間口75×奥行40×高さ39  
紫でコーディネートしたスタイリッシュな雛飾りです。紫は古くから邪除けの色と言われています。

本唐衣



173048 御印 正絹新小石丸帯 京十番親王 頭:TN39  
間口75×奥行45×高さ52  
正絹新小石丸帯の雛人形を優雅な屏風・台に合わせました。

本唐衣



正絹小石丸帯  
皇居紅葉山御有養蚕所で代々の皇后陛下が飼育していらつしやる日本古来の蚕「小石丸」を良質に改良された蚕「新小石丸」の絹糸を使用し、秋篠宮文仁親王殿下の御印「梅」、御妃紀子殿下の御印「檜扇菖蒲」、悠仁親王殿下の御印「高野槿」を意匠し、織り上げた帯をお雛さまの衣裳に仕立、伝統工芸士が丹念に着付ました。「新小石丸」の純白の輝きをご覧ください。



173049 彩麗 有松鳴海紋 小三五番親王 頭:TN39  
間口70×奥行38×高さ36  
有松鳴海紋でお雛さまの衣裳を仕立て、桜の絵柄を本仕立屏風に入れ、可愛らしい雛飾りです。





本着  
官女

173054  
**咲良**

西陣織金襴  
大芥子親王柳官女

間口60×奥行45×高さ35 頭:TN39

親王飾りのスペースで五人飾りが飾れます。コンパクトサイズの雛飾りです。



紫純雛

本唐衣

173055  
**向鸚鵡**

正絹西陣織金襴  
三五番親王

間口80×奥行40×高さ40 頭:KS 1

本東帯紫純雛。お殿さまの『のぼり』胸の部分が開きます。正絹の裂地を使用した本東帯有職雛です。



173056  
**桧輪桜**

金彩刺繍  
小三五番親王

間口70×奥行38×高さ39 頭:YUNT

天竜桧を使用した屏風・飾台に、量し金彩刺繍で桜柄を施したお雛さま合わせた逸品です。



173053  
**THE SHIROMUKU**

本刺繍 三五番親王

間口80×奥行40×高さ38 頭:MS101C

花嫁衣裳の白無垢・ウエディングドレスをイメージした雛飾りです。

本唐衣



**THE SHIROMUKU**  
マル武人形の新作雛人形  
今までにない真っ白な衣裳のお雛さまは、女性の結婚式での姿(白無垢、ウエディングドレス)から生まれました。マル武人形はこれからも伝統と新しさの融合を追求していきます。



173057  
**花丸紋**

金彩刺繍  
三五番親王

間口70×奥行41×高さ42 頭:YUNT

金彩刺繍の衣裳を着付けたお雛さまを金箔金彩花丸屏風に合わせた、華やかな雛飾りです。





173062 夢桜 正絹黄櫨染 大芥子親王 間口62×奥行31×高さ33 頭:KS1 今上天皇陛下の即位の礼を再現したお雛さまです。正絹黄櫨染 桐竹鳳凰文様を使用しています。



173058 枝桜 段織金襴 大芥子親王 間口60×奥行42×高さ39 頭:TN39 段織金襴で仕立てた衣裳を着付けたお雛さまをコンパクトサイズの2段飾りに合わせました。



173063 和桜 西陣織金襴 柳親王親王 間口43×奥行24×高さ27 頭:TN39 飾るのも、収納する場所もコンパクトな雛飾りです。



173059 市松桜 段織金襴 大芥子親王 間口60×奥行31×高さ31 頭:TN39 段織刺繍をお殿さまとお姫さまの衣裳に使用し、お姫さまの裾色重ねに金色の裏地を使用した煌びやかな逸品です。



173064 錦桜 刺繍 大芥子親王 間口60×奥行30×高さ30 頭:TN39 駿河塗の屏風に金彩刺繍友禅加工で桜の絵柄を施し、刺繍を施したお雛さまを合わせました。



173060 帯桜 レース 小三五番親王 間口70×奥行36×高さ38 頭:TN39 レース編みの裂地を二重貼込みで仕立て上げたお雛さまの衣裳を伝統工芸士が丹念に着付けています。



173065 宝尽し 西陣織金襴 芥子親王 間口60×奥行30×高さ31 頭:YUNT 吉祥文様のひとつである『宝尽し文』をお雛さまの衣裳に用いました。『宝尽し文様』は、福徳を招く文様として喜ばれ、祝儀の着物や帯などによく用いられます。



173061 桜丸紋 金彩刺繍 大芥子親王 間口60×奥行30×高さ32 頭:YUNT 魔除けの意味がある手張り金箔屏風に、金彩刺繍を施した衣裳を伝統的工芸士が着付けたお雛さまを組み合わせました。

# 収納飾り

飾り台を箱として、飾り一式を  
中にしまっておく飾りです。



収納箱  
タイプ

173066

扇和桜

段織刺繍  
小三五親王

間口61×奥行37×高さ54

頭:KS1

魔除けの金屏風に、駿河塗の収納箱に段織刺繍のお雛さまを合わせた豪華な逸品です。



収納箱  
タイプ

173067

桜彩桜

金彩  
小三五親王

間口60×奥行36×高さ58

頭:YUNT

桜造りの屏風・収納箱に金彩友禅をあしらったお雛さまが優美な世界を醸し出します。



収納箱  
タイプ

173068

舞扇

金彩刺繍  
小三五親王

間口65×奥行43×高さ65

頭:KS1

現代的な色調に金彩刺繍をあしらったお雛さまと伝統的な会津塗の組合せが見事な調和を表しています。



収納箱  
タイプ

173070

平安

有松鳴海紋  
小三五親王

間口60×奥行35×高さ55

頭:TN39

絵を使用した収納箱に、最高級浴衣地の有松鳴海紋をお雛さまに着付け合わせました。



収納箱  
タイプ

173069

朱桜

暈し刺繍  
大芥子親王

間口65×奥行40×高さ59

頭:TN39

会津塗の屏風・収納箱に暈し染め刺繍のお雛さまを組み合わせた優美な雛飾りです。



本着  
官女 収納箱  
タイプ

173072

金雲

西陣織金襴  
大芥子親王柳官女

間口67×奥行39×高さ68

頭:TN39

会津塗で塗られた屏風・飾台に丹念に着せ付けたお雛さまを配し、日本の数々の伝統工芸を取り入れた収納飾りです。



収納箱  
タイプ

173071

帝松

西陣織金襴  
小三五番親王

間口60×奥行39×高さ56

頭:KS1

お雛さま・用品が飾台の中に仕舞えることができる収納型雛飾りです。

ひな人形

五幸雛飾り

三段飾り

七段飾り

立雛飾り

親王飾り

収納飾り

ケース飾り

脇飾り



173084  
**寿(中)**  
高さ123      スタンド付き

173083  
**菊印25号**  
高さ123      スタンド付き

173082  
**菊印30号**  
高さ153      スタンド付き

つるし雛



173088  
**つるし雛 赤**  
間口23×奥行19×高さ40      ケース入り

173087  
**豆千代8号**  
高さ35      スタンド付き

173086  
**卓上4本**  
高さ57      スタンド付き

173085  
**花みづき卓上4本**  
高さ57      スタンド付き



173089  
**座り市松人形**  
1-5

座り市松人形



173090  
**市松人形**  
1-10

市松人形



173074  
**扇**      芥子五人  
間口57×奥行37×高さ36



173073  
**リーフ**      芥子親王  
間口53×奥行34×高さ28



173076  
**春紅**      小三五五人  
間口54×奥行39×高さ40



173075  
**桃山**      小三五親王  
間口53×奥行29×高さ38



173078  
**彩花**      小三五親王  
間口53×奥行29×高さ38



173077  
**麗華**      小三五親王  
間口52×奥行32×高さ34



173081  
**高貴**      小三五立雛  
間口49×奥行33×高さ33



173080  
**まどか**      芥子五人  
間口55×奥行30×高さ56



173079  
**彩桜**      三五七人  
間口62×奥行39×高さ56

ケース飾り

ケースに入っており、人形・道具が固定されている飾りです。

# 節会の宴

節会の宴は初節句を食事などしながらお祝いする会のことですが、一番大切な宴の目的は人形に魂を入れ、お子様のお守りにすることです。今年も全国から初めての「節会」の写真がたくさん集まりました。



北本市 小林亮太郎くん



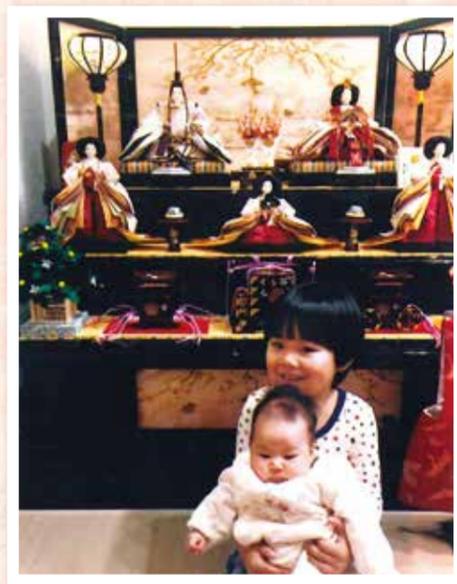
行田市 飯田紀明くん



北本市 綿貴海ちゃん



加須市 小島麻琴ちゃん



北海道新冠郡 成田菜萌ちゃん



比企郡川島町 柳川紗穂ちゃん



鴻巣市 桜井逞くん



熊谷市 渡辺晴斗くん



鴻巣市 武井洸鷹くん



熊谷市 岩田侑真くん



桶川市 渡邊莉心ちゃん



上尾市 秋谷陸斗くん



鴻巣市 松本晃聖くん、健伸くん



鴻巣市 上田嶺くん



桶川市 中村明沙ちゃん



鴻巣市 蒲生一智くん



桶川市 島村夏叶ちゃん



比企郡滑川町 杉田亜蘭くん



鴻巣市 山田幸太くん



千葉県流山市 浅見歩佳ちゃん



上尾市 山口諾子ちゃん



上尾市 堀川颯斗くん



鴻巣市 安野太陽くん、光星くん



桶川市 吉沢侑真くん



ふじみ野市 持田康くん



川越市 玉木穂花ちゃん



久喜市 増田結支くん



鴻巣市 関口湊太くん



北本市 栗原一惺くん



北本市 加藤朱莉ちゃん



鴻巣市 稲葉隼翔くん



東京都新宿区 星野遥香ちゃん



東京都葛飾区 青山航也くん



東京都羽村市 須田颯一郎くん



入間市 小川湊史くん



上尾市 江藤正哉くん



桶川市 島田奏佑くん



久喜市 新井琴乃ちゃん



新座市 佐野結菜ちゃん



東京都品川区 進藤咲希ちゃん



鴻巣市 安河咲葵乃ちゃん



鴻巣市 矢澤翔太くん



東松山市 松尾柚杏ちゃん



行田市 森川夕愛ちゃん



千葉県市原市 谷部開飛くん、向紀くん



神奈川県横浜市 南咲穂ちゃん



神奈川県横浜市 本間稔理ちゃん



さいたま市大宮区 奥村美結ちゃん



熊谷市 岡崎悠希都くん



東松山市 谷崎暖乃ちゃん



上尾市 篠田光希くん



東京都狛江市 丹羽 丈二くん



千葉県船橋市 坂本和香ちゃん



静岡県浜松市 新野梨々美ちゃん



所沢市 早坂庵くん



戸田市 北田悠真くん



鴻巣市 小川和哉くん



東京都三鷹市 箕輪結梨ちゃん



兵庫県神戸市 井上恵太くん



入間郡毛呂山町 木内一玖くん



さいたま市桜区 綿貫唯寿希ちゃん



鴻巣市 市川颯人くん



上尾市 木崎杏ちゃん



鴻巣市 石井煌大くん

# 五月人形

端午の端は「はじめ」という意味で「端午(たんご)」は五月最初の午(うま)の日のことでした。それが、午(ご)という文字の音が五に通じることなどから、奈良時代以降、五月五日が端午の節句として定着していきました。江戸時代中期より、男の子の誕生を祝うための「節句飾り」になり広く町民にも普及していきました。



## 立身出世を願う男の子の節句

「菖蒲の節句」とも言われる「端午の節句」は、語呂が同じことから「尚武」という言葉にかけて、鎧や兜などの勇ましい飾り付けをして、男の子の誕生と成長を祝う日へと発展していきました。鎧や兜が「身体を守る」という意味で、ただ飾るだけではなく、五月五日には「事故や病気などから守ってくれるように」と、お子様に願いを込め撫でて頂く日です。



鎧兜は男の子のお守り



男の子一人につき一つの鎧兜

## 鯉のぼりと龍頭

空高く泳ぐ鯉のぼりは、鯉が龍門の滝を登り龍となる登龍門伝説に由来し、のぼりは神様を招く依代(よりしろ)といわれます。また「名を上げる」というゲンを担いで、高く上げられます。鎧や兜についでくる龍頭前立は、空から降りてくる龍の姿を表したもので、お子様のもとへ才能を授けにくるといわれています。「端午の節句」の本来の心は、お子様が立派に成長し「立身出世」「夢の実現」という願いから生まれたものなのです。



# 京鎧飾り

鎧造りの基本である「三具」をかしめ、古来より魔除けの色として用いられてきた朱赤糸で編まれているのが特徴です。



175001  
**京鎧** 朱赤に白  
間口105×奥行60×高さ121 12号  
朱赤に白の緋糸が美しい豪華仕様の鎧に駿河千筋細工を施した飾台が高級感を更に引き出しています。



175002  
**京鎧** 朱赤に白  
間口135×奥行70×高さ170 18号  
男の子の夢が詰まった大型の屏風と特大の鎧は大迫力です。



175003  
**京鎧** 朱赤に白  
間口90×奥行51×高さ110 10号  
魔除けの赤と金のコントラスト、願いを叶えると言われていた双龍の絵が迫力ある鎧飾りです。



175004  
**京鎧** 朱赤に白  
間口70×奥行51×高さ91 8号  
盛上金彩で描かれた龍虎は朱赤の鎧と共に定番と呼べる逸品です。



朱色は古来より魔除けの色と言われます。  
古代中国の五正色(こせいじき)のひとつで、すべての生命の源を表す太陽の色、権威のシンボルでもありました。同時に魔を封じる色ともいわれました。一方、白は純潔を意味を表現しています。朱赤の白の大鎧は、晴れの儀式に着用しました。やがて身を守り、一家を守るという意味から端午の節句に飾るようになりました。

## 朱赤に白

# 鎧飾り

豪華さと迫力があり、男の子のお守りとして全身を守る基本的な飾りです。



175005  
**竹虎之大鎧** 純金箔押し並べ小札

間口125×奥行50×高さ76 12号  
春日大社所蔵の国宝竹虎之大鎧を模写し最高級の手並べ小札を純金箔で仕上げています。

本仕立

## 竹虎之大鎧

古来より源義経公が奉納したとも伝えられる春日大社に所蔵される『国宝 竹虎之大鎧』を模写したものです。鎌倉時代に入ると、甲冑作りは技術的にも円熟期を迎え、華やかで美しい甲冑が制作されるようになりました。その中には戦勝祈願などで神社に奉納されたものも多く、実戦に使用されなかったため痛みも少なく有形文化財に指定されている甲冑も多くあります。特に『国宝 竹虎之大鎧』は、生命力の強い雀と竹をモチーフに竹林に羽ばたく雀の姿をあますところなく装飾し、その精密さを極めた豪華優麗な金物意匠において、有形文化財の中でも群を抜いており、鎌倉末期における金工芸術の特色を最も発揮した甲冑とされ国宝に指定されています。



## 純金箔押し並べ小札 制作工程

- 紙小札  
短冊状に裁断された紙片のこと、一般的な甲冑は一連の金属製の小札を使用している。
- 貼り合わせ  
短冊状に裁断された約1800枚以上の小札を一枚一枚糊付けしながら貼り合わせていく。1mmのずれも許さず慎重に小札を貼り合わせるため、作業に慣れた職人でも1領分を1週間以上掛けて仕上げている。
- 穴開け  
貼り合わせた小札に糸を通すための穴を一枚一枚慎重に付けていく。小札を用途により三つ穴と六つ穴に分け、その後補強のために細い針金を通し糸で絡める。
- 塗装  
小札に下地塗料を3〜4度塗る。2日以上自然乾燥をさせてから、漆製塗料を2度塗り3日間かけて乾燥させる。
- 箔押し  
「箔押し」と呼ぶ接着剤を付け、慎重に薄い金箔をのせ貼り付けていく。箔押しまでの工程だけで約1ヵ月以上という時間をかけて完成させる。



175006  
**輝** 彫金

間口105×奥行61×高さ113 12号  
彫金仕上げで作られた鎧を守る双龍は、目を引き付けられる仕上がりです。



175008  
**紺糸絨**

間口65×奥行45×高さ67 6号  
勝色の紺糸絨が上品な裏箔屏風との組合せで洗練されたデザインになっています。



175007  
**陣風** 本仕立

間口60×奥行45×高さ69 7号  
本仕立て鎧は可能な限り、造りにこだわった逸品です。屏風の金彩双龍も上品な仕上がりになっています。



175009  
**孝徳**

間口80×奥行60×高さ100 10号  
勇壮な姿の鎧を囲む屏風は金箔を貼り重ねた手間のかかる仕上げになっています。

五月人形

京鎧飾り

鎧飾り

着用飾り

匠のこだわり

兜飾り

収納兜飾り

子供大将飾り

ケース飾り・脇飾り

175012  
京華

間口65×奥行50×高さ82 7号  
無双結びの忍緒が美しい緋色の鎧と、天高く舞う龍が描かれた屏風は存在感抜群です。

175011  
高尾

間口75×奥行56×高さ111 10号  
伝統工芸士、大越保広作の鎧は、飾台駿河千筋細工との相性も抜群です。

175014  
真田丸

間口80×奥行60×高さ100 10号  
名将 真田幸村公のような、真に勇猛を表す見事な鎧です。

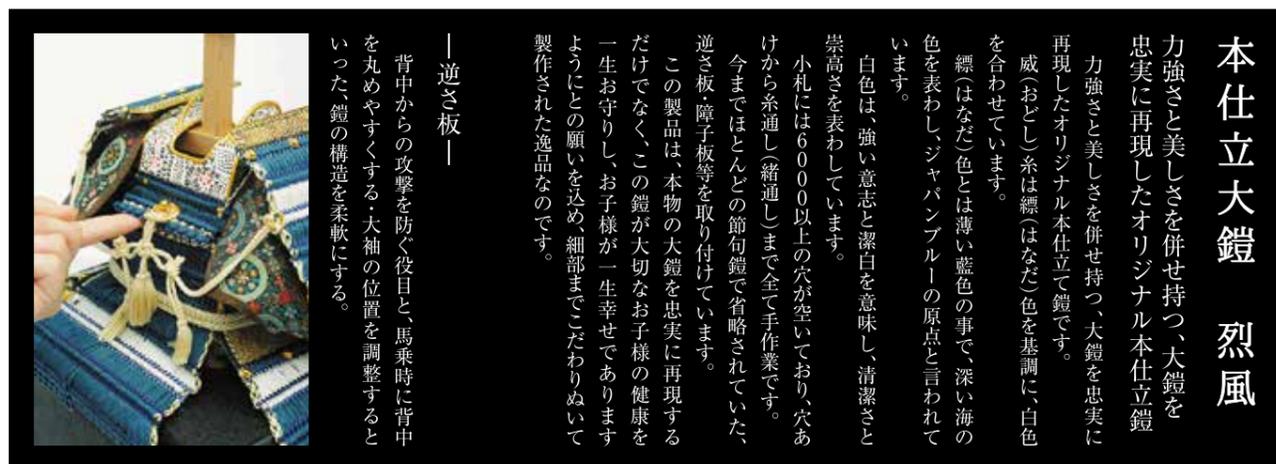
175013  
瑞雲

間口75×奥行60×高さ98 10号  
黒塗仕上げの屏風に浮かび上がる鎧は、美しささえ感じさせる組み合わせです。

175010  
烈風

間口70×奥行40×高さ61 7号  
本物志向の強い本仕立屏風に組み合わせられた鎧は、障子板・逆さ板等を備えた本仕立て仕上げです。

本仕立



## 本仕立大鎧 烈風

力強さと美しさを併せ持つ、大鎧を忠実に再現したオリジナル本仕立鎧。力強さと美しさを併せ持つ、大鎧を忠実に再現したオリジナル本仕立鎧です。

威(おとし)糸は縹(はなだ)色を基調に、白色を合わせています。

縹(はなだ)色とは薄い藍色の事で、深い海の色を表わし、ジャパンブルーの原点と言われています。

白色は、強い意志と潔白を意味し、清潔さと崇高さを表わしています。

小札には6000以上の穴が空いており、穴あけから糸通し(緒通し)まで全て手作業です。

今までほとんどの節句鎧で省略されていた、逆さ板・障子板等を取り付けています。

この製品は、本物の大鎧を忠実に再現するだけでなく、この鎧が大切なお子様の健康を一生お守りし、お子様が一生幸せでありますようにとの願いを込め、細部までこだわりぬいて製作された逸品なのです。

## — 逆さ板 —

背中からの攻撃を防ぐ役目と、馬乗時に背中を丸めやすくする・大袖の位置を調整するといった、鎧の構造を柔軟にする。



175020  
翠龍

間口105×奥行80×高さ150 着用鎧  
鮮やかな色調の着用鎧に、丈夫で遅く育つようにという願いを込めた龍虎の屏風を合わせた、大迫力の鎧飾りです。

# 着用飾り

お子様が少し大きくなってから  
着て楽しむことができます。



175022  
上杉謙信

間口135×奥行73×高さ146 着用鎧  
龍虎の屏風を前にたたずむ勇敢な姿は豪華さ抜群です。



175021  
光武

間口128×奥行76×高さ150 着用鎧  
着てよし、飾ってよし。二つの楽しみ方ができる着用鎧はお子様の思い出も倍になります。



175015  
慶祝

間口55×奥行41×高さ60 5号  
基本的な朱赤の鎧を、上質な裏箔屏風と檢の台が落ち着いた雰囲気仕上げています。



175017  
瑞雲

間口80×奥行60×高さ100 12号  
お子様に夢を届ける龍に魔除けの金小札、朱絨とお節句鎧の三要素をすべて兼ね備えた逸品です。



175016  
皇輝

間口70×奥行55×高さ95 10号  
駿河蒔絵で描かれた松鷹が癒しの緑の鎧を引き立てます。



175019  
王者

間口60×奥行45×高さ68 6号  
威厳尊厳の意を表す黒の飾り台、優しい色調の鎧が大人気。



175018  
京龍

間口62×奥行45×高さ64 6号  
真紅の大鎧を流水模様の金屏風が鮮やかに彩ります。

# 匠のこだわり

三代目

## 大越忠保

経済産業省指定伝統工芸士 埼玉県認定伝統工芸士

平成5年より父二代目大越忠保に師事。

伝統につちかわれた技術を基礎としながらも、現代的な斬新な感覚を取り入れた作品を作り、幅広い層にアピールできる甲冑作りを志している期待の若手甲冑師。

埼玉県知事指定  
伝統的手工芸品



「鴻巣簀」は埼玉県の伝統的  
手工芸品に指定されています。



五月人形

京鎧飾り

鎧飾り

着用飾り

匠のこだわり

兜飾り

収納兜飾り

子供大将飾り

ケース飾り脇飾り



175025  
**王将**

手並べ小札

間口65×奥行51×高さ76

13号

手並べ小札の兜を、手間のかかる金彩本仕立屏風に組み合わせた本物志向の強い逸品です。



175024

**伊達政宗**

二分之一

間口72×奥行45×高さ66

弦月型の前立に純金鍍金を施した伊達政宗公の兜。神秘的な雰囲気と気高さを感じさせます。



175027  
**紅旭**

手並べ小札

間口72×奥行50×高さ52

12号

実直な装いの兜は手並べ小札で作られた逸品飾り気のなさが上質を伝えます。



175026

**三鍬形**

12号

間口60×奥行46×高さ65

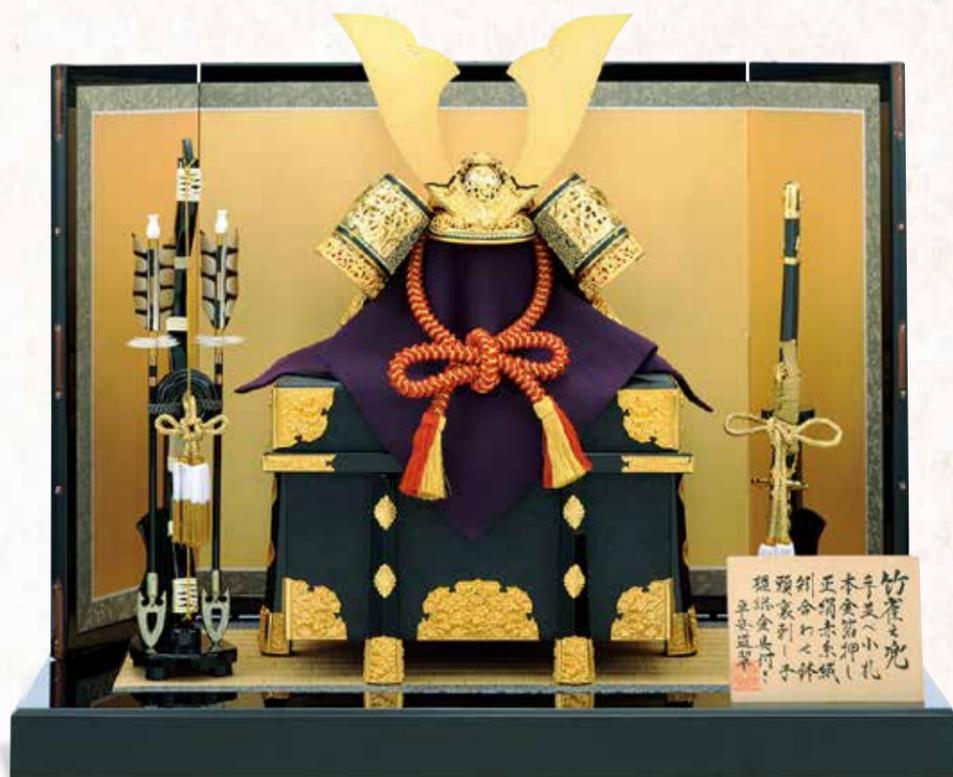
古典的な三鍬形の前立てと新感覚なデザインの屏風が人気の逸品です。



360枚の紙片を1枚  
づつ並べ合わせた  
手並べ小札。



裏側にも手貼りさ  
れた純金箔と頭裏  
に施された刺し子。



175023

**竹雀之兜**

純金箔押し手並べ小札

15号

間口80×奥行51×高さ63

春日大社所蔵の国宝竹雀之兜を模写した兜飾り。竹虎之大鎧同様最高級の手並べ小札を純金箔で仕上げています。

# 匠のこだわり

鑽師 二代目上昇

## 上坂昇

1974年より初代上昇の元で修行、1990年には秋篠宮真子様のお飾り金を手がけ、朱赤入り（魔除け）の技法を用いる。  
また、久能山東照宮修理復元などを手がけ、伝統の技を持つ数少ない鑽師の一人として精巧な技を今に伝えている。



### 鑽彫鉞形

伝統の技「鑽彫」が  
あしらわれた精巧な鉞形

武將たちは戦いに臨んで美意識を磨き、それぞれの甲冑にこだわりました。

信玄、謙信、信長、秀吉、家康など歴史に名を残す武將の鎧兜や武器には、神社・仏閣などの飾り金具同様、名のある鑽師たちによって打ち込まれました。

当社の鎧兜に使用した「鑽彫鉞形」はそれを復元させたものです。

鉞形は鑽師の家に代々伝承され、現存するのは30数種類、伝統の技を持つ鑽師も全国に数人しかいません。



#### 鉞形と型見本

図柄は花・葉・蔓などの余白に漁子(ななこ)を入れますが、この余白の打ち込みに一番時間がかかると言われています。



表面を数回打ち込み、反りが出たところを裏面にして反りを調整しながら木槌で伸ばし打ちしていきます。  
打ち込みで三千回、伸ばし千回位の工程で1組の鉞形が出来上がります。



#### 鑽彫鉞形

### 175029 武帝

間口105×奥行60×高さ112 12号  
華やかな屏風と煌びやかな鎧。屏風は伝統的工芸の金彩松鷹柄です。



#### 鑽彫鉞形

### 175030 翠宝

間口60×奥行45×高さ69 12号  
鑽彫の鉞形には魔除けの朱が塗り込められ、屏風の金箔の中に華麗に浮かび上がっています。



#### 鑽彫鉞形

### 175031 吉祥

間口65×奥行50×高さ76 15号  
兜の命とも言われる鉞形に施された鑽彫と、厚金小札を使用した自慢の兜飾りです。



#### 鑽彫鉞形

### 175032 くろがね

間口60×奥行41×高さ65 12号  
鑽彫を施した鉞形と屏風が力強さを感じさせる、独創的で剛毅な兜飾りです。



#### 鑽彫鉞形

### 175028 黄金

間口60×奥行41×高さ65 12号  
三千回以上打ち込まなければ完成しない鑽彫鉞形だけでなく、細部にまでこだわり抜いた逸品です。



# 兜飾り

特に一番大事な頭部を守る兜。デザインも繊細で気品ある飾りです。



175033  
**鳳凰**

真鍮鉢

間口60×奥行45×高さ67 10号  
真鍮出来た鉢と白檀風塗の小札、会津塗の台で組み上げられた兜。大鍬形が鳳凰の屏風に引き立っています。



175034  
**竹雀之兜**

間口50×奥行33×高さ45 8号  
コンパクトに仕上げた竹雀之兜、小型でも存在感は一級です。

175035  
**竹雀之兜**

間口60×奥行45×高さ51 10号  
国宝竹雀之兜を模写いたしました。さらに本仕立屏風を組み合わせることで落ち着いた仕上がりになっています。



175037  
**銅小札**

革糸絨

間口65×奥行45×高さ67 10号  
銅板小札の輝きは革糸との相性も良く、駿河蒔絵の屏風がさらなる重厚さを演出しています。



175036  
**極**

手磨き銅板小札

間口60×奥行45×高さ69 13号  
手磨きの銅板小札と朱の緞糸の組み合わせは、目を見張る美しい仕上がりです。

五月人形

京鎧飾り

鎧飾り

着用飾り

匠のこだわり

兜飾り

収納兜飾り

子供大将飾り

ケース飾り脇飾り



175040  
絆

間口50×奥行34×高さ44 8号  
お子様の夢を叶える龍の金具をあしらった屏風と合わせ鉢仕立ての兜は、ご家族との絆を感じさせる逸品です。



175038  
不知火

間口60×奥行40×高さ51 10号  
甲州印伝を使用した吹き返しと、鎧彫鍩形に魔除けの朱を塗り込んだ兜は、職人が魂を込めて作り上げた芸術品です。

鎧彫鍩形



175041  
陽炎

間口60×奥行45×高さ54 10号  
手間のかかる本仕立屏風と兜吹き返しの甲州印伝華が和風な美しさを感じさせます。



175039  
真

間口54×奥行30×高さ41 8号  
小振りながら合せ鉢と正絹糸で仕上げられた兜はコンパクトだけではない実力派です



175042  
徳川

間口56×奥行41×高さ60 10号  
名将 徳川家康公の兜を、日本の代表的な風景で華やかに仕上げました。



175093  
奉書 栗毛紫 飾馬



175092  
奉書 赤 飾馬

飾り馬とは？  
飾り馬は、富貴と幸運に恵まれる「幸運の馬」ともいわれ、お正月飾りにもお使いいただけます。飾り馬には「奉書馬飾り」「縮緬馬飾り」があり、勇壮で力強い武者飾りの脇役たちです。原形は桐朔でできており、奉書馬には美濃和紙を使用。約120工程の全てを手作業で作っております。

飾り馬



175046  
金茶

間口50×奥行33×高さ43

7号

吉祥柄の花丸蒔絵、場所を選ばず飾れるコンパクトセットです。



175043  
白沢瀉



手磨き銅板小札

間口39×奥行31×高さ45

11号

飾るのも仕舞うのも場所をとらない衝立型兜飾り。手磨き銅板に鍍金した小札は輝きが違います。



175047  
伊達

間口60×奥行40×高さ52

真鍮小札

三分之一

金色で描かれた豪華な屏風を背に、勇壮な兜が引き立っています。

175044  
盛龍金

間口45×奥行30×高さ50

12号

コンパクトな仕上がりですが、屏風の金箔と兜の彫金が豪華さを感じさせます。



175095  
阿形之鍾馗

間口25×奥行20×高さ35



175094  
吽形之鍾馗

間口25×奥行20×高さ35

**阿吽之鍾馗**  
阿吽之鍾馗とは？  
中国唐の時代。病に伏せる玄宗皇帝の夢枕に立ち、悪鬼を退治して病気を治したといわれているのが鍾馗です。その古事にあやかり、病除けとして江戸時代頃から端午の節句に飾られるようになりました。  
「阿吽」とは、物事の始まり「阿」から終わりの「吽」までを表し、万物の根源である「宇宙」を意味しています。鍾馗を作らせたら業界でも屈指の人形作家が制作。  
黒ひげと赤ひげの「阿吽の鍾馗」を鎧兜のお供に飾ってみてはいかがでしょうか？



175045  
紫段緞

間口50×奥行33×高さ44

7号

上品な松の絵に高貴な紫のグラデーションの緞糸、定評ある逸品です。



# 収納兜飾り

飾り台を箱として、飾り一式を中にしまつて頂く飾りです。



175048 **白沢湯** 手磨き銅板小札  
間口38×奥行30×高さ45 11号  
兜の鍔は銅板小札に沢湯の模様をあしらひコンパクトながら丁寧な仕上げです。



175049 **翠光**  
間口45×奥行30×高さ60 10号  
洗練されたデザインの中にも存在感のある龍金具がひときわ際立っています。



175050 **陽炎**  
間口50×奥行34×高さ62 10号  
手間の掛かる仕立の裏箔屏風、落ち着いた色彩の兜が良く合います。



175051 **盛龍金隼**  
間口50×奥行30×高さ65 12号  
目の覚めるようなエメラルドグリーンにゴールドの勇壮な兜が調和しています。



175052 **竹雀之兜**  
間口50×奥行33×高さ65 10号  
竹雀之兜を金箔貼の屏風と収納箱に合わせたコンパクト上級品です。



175053 **真田**  
間口45×奥行30×高さ60 12号  
人気の（六文銭）は収納箱に乗っても迫力を感じさせます。



175054 **北斗金銀** 彫金  
間口60×奥行44×高さ85 25号 着用兜  
黒と金の組み合わせは重厚で、さらに太鼓鉦が施された屏風が兜を強調している逸品です。



175056 **赤龍** 筋置き鉢  
間口63×奥行45×高さ85 着用兜  
龍の透かし彫りを施した鉄形、金属を重ねあわせて作られた兜。本物志向の逸品です。ずっしりと思ひ兜鉢は鉄板を重ねて作られています。



175058 **龍金具**  
間口60×奥行43×高さ83 着用兜  
軽量仕上げの着用兜と京金彩で描かれた収納箱は見事な調和です。



175055 **黒鉄上杉**  
間口60×奥行58×高さ85 25号 着用兜  
豪華な雰囲気兜を華麗な会津塗の収納箱が引き立てています。



175057 **龍大鍬** 彫金  
間口60×奥行45×高さ85 28号 着用兜  
力強い大鍬形をあしらった兜は、お子様にも夢や希望を運んでくれる龍が特徴です。



175059 **白金盛上隼**  
間口60×奥行45×高さ83 着用兜  
斬新な白調の兜と古典的な龍をあしらった屏風、収納箱が見事に調和しています。

# 子供大将飾り

子供の愛らしさと勇ましい鎧の立ち姿が  
合いました、親近感の持てる五月人形です。



175060  
**海**

間口35×奥行30×高さ28  
人気の可愛い鎧着大将飾りです。波千鳥の織旗は（勝運祈願）を願っています。



175061  
**龍平**

間口40×奥行30×高さ35  
まるで、スポットライトを浴びているかのような人気の鎧着大将飾りです。



175062  
**駿**

間口43×奥行32×高さ44  
力強く、しっかりしたお顔の鎧着大将は一番人気の飾りです。



175063  
**凧**

間口43×奥行32×高さ44  
元気に泳ぐ錦鯉は駿河蒔絵で描かれ、軍扇等の小物も可愛い飾りです。

175064  
**蓮**

間口40×奥行30×高さ37  
（立身出世）を願う鯉幟は、お子様の夢を見守ります。



175066  
**徳川**

間口50×奥行37×高さ48 5号  
桜舞い散る晴れ舞台。徳川家康の甲冑に身を包んだ子供大将がお子様のお世を祈願します。



175065  
**極上**

間口50×奥行37×高さ48 5号  
可愛い子供大将が検舞台に仁王立ち。人生の検舞台にも立つ日が訪れますようにと願いを込めました。



五月人形

京鎧飾り

鎧飾り

着用飾り

匠のこだわり

兜飾り

収納兜飾り

子供大将飾り

ケース飾り脇飾り



175081  
**豆千代8号**  
高さ35 スタンド付き



175080  
**卓上4本**  
高さ57 スタンド付き



175079  
**若竹・小**  
高さ123 スタンド付き

つるし雛



175084  
**金太郎(7-4)**  
間口32x奥行25x高さ35 7号



175083  
**金太郎(7-5) 軍配**  
間口32x奥行25x高さ32 7号



175082  
**金太郎(10-5) まさかり**  
間口46x奥行36x高さ42 10号



175087  
**金太郎(7-2) まさかり**  
間口32x奥行25x高さ32 7号



175086  
**金太郎(8-8) 熊乗り**  
間口41x奥行34x高さ43 8号



175085  
**金太郎(8-2) 陣羽織**  
間口39x奥行27x高さ40 10号

金太郎



175089  
**伊達 馬乗大将**  
間口40x奥行32x高さ53



175088  
**若武者 馬乗大将**  
間口40x奥行32x高さ53



175091  
**蒼天白毛**  
間口32x奥行26x高さ45



175090  
**奉書赤**  
間口41x奥行29x高さ41

飾り馬



175069  
**金虎**  
間口42x奥行30x高さ50 10号



175068  
**彫金虎**  
間口47x奥行28x高さ50 12号



175067  
**輝翔**  
間口57x奥行41x高さ62 25号

ケース飾り

ケースに入っており、飾り物が固定された飾りです。



175072  
**初陣**  
間口31x奥行29x高さ47 10号



175071  
**勇**  
間口46x奥行33x高さ47 12号



175070  
**真田**  
間口42x奥行30x高さ50 10号



175075  
**彫金伊達**  
間口47x奥行32x高さ63 4号



175074  
**大将曙**  
間口45x奥行27x高さ47 6号



175073  
**織田**  
間口42x奥行30x高さ56 10号



175078  
**銀小札**  
間口47x奥行39x高さ50 10号



175077  
**白沢湯**  
間口47x奥行39x高さ50 11号



175076  
**弦月前立**  
間口47x奥行39x高さ50 12号